

平成30年度 第1回釧路市文化財保護審議会 【終了報告】

平成30年11月29日（木）10:00～12:00

釧路市交流プラザさいわい 3階小ホール

1. 出席委員 神田房行委員（委員長） 伊原禎男委員 梅内尚子委員 高嶋弘志委員
高嶋八千代委員 竹内康浩委員 鶴田眞智子委員 渡部有希子委員
計8名（欠席2名）

2. 市出席者 岡部教育長 川畑生涯学習部長 澤口課長 大野生涯学習課長補佐
守田生涯学習課主査 高橋生涯学習課主事
佐藤博物館長 戸田学芸主幹 石川埋蔵文化財主幹 古賀動物園長
松本ふれあい主幹 牧野阿寒生涯学習課長 尾山阿寒生涯学習課主任
山田音別生涯学習課長 計14名

3. その他参加者 有限会社金子設計事務所 金子専務取締役

4. 議 題 議事

1. 国の登録文化財（建造物）申請について（生涯学習課）

報告事項

1. 文化財の現状変更状況について（生涯学習課）
2. 文化財保護法の改正について（生涯学習課）
3. 2018年度キタサンショウウオ保護研究事業について（博物館）
4. 2018年度春採湖ヒブナ生息実態調査について（博物館）
5. タンチョウの生息状況及びタンチョウを取り巻く状況について（動物園）
6. マリモの生育状況改善に向けた水草の除伐対策について（阿寒生涯学習課）
7. 児童生徒による人工再生マリモの野外育成試験について（阿寒生涯学習課）

5. 議題説明内容と質問等

議事（1）国の登録文化財（建造物）申請について（生涯学習課）

事務局より、資料1・資料2をもとに説明。また、金子専務取締役よりプロジェクターにて所有者説明を実施。

登録制度趣旨や基準、申請希望を受けての対応方法などを説明し、各委員と今後の対応方法について共有し、了承いただいた。

委 員：耐震設計対策は行っているのか。

金子氏：耐震改修はしていないが、基礎等の手入れをしている。また、現在の建物よりも梁等が堅牢で十分な強度を保っている。なお、登録審査に対し耐震項目はない。

委 員：所有者の居住状況と建築当時と比べて、どの程度手が加えられているのか。

金子氏：内観として茶室改修とユニットバスを導入している。外観は当時のままである。所有者

の住まいとしては使用していない。

委員：市町村の事務負担等については。

事務局：文化庁調査員の現地立入調査は地元市町村負担となっている。その他費用負担については特にない。

報告事項（１）文化財の現状変更状況について（生涯学習課）

事務局より、資料３をもとに、本年度の受理件数等を報告した。

委員：市内の工事件数と比較して現状変更申請が少ない理由は。

事務局：環境調査が義務付けられていないこと、生息域の情報がつかめていないためと考える。

委員：過去にも現状変更申請が出されていないケースがあるのではないか。

事務局：件数は把握していないが、実際にそのようなケースはあると考える。

委員長：国の調査など大規模なものはしっかりと対応しているが、小規模なものはされていないと思われるため、自主的な調査を行ってもらうシステムも必要である。

委員：県や市で守る取り組みをしているところもある。

委員：釧路町にある鮮魚店にてキタサンショウが展示されている。届出等されているのか。

事務局：釧路市への申請等はない。天然記念物指定になっていない釧路町にて捕獲したため。

委員：見学者に誤解を受けないよう、釧路市の姿勢を見せる必要もある。店舗への指導や釧路町での指定は難しいのか。

事務局：釧路町の施設であり指導や指定は難しい。情報提供程度しかできないことをご了承いただきたい。

事務局：釧路町の天然記念物指定については、本日の議論内容を釧路教育局に情報提供をさせていただく。

※以後、関連する報告事項３の説明をしたうえで質問を受け付けることとした。

報告事項（２）文化財保護法の改正について（生涯学習課）

事務局より、資料４をもとに、文化財保護法改正に伴う改正内容や今後の対応について報告した。
（質問なし）

報告事項（３）２０１８年度キタサンショウウオ保護研究事業について（博物館）

博物館より、資料５とプロジェクターを用いて、活動内容・結果、今後の調査方法の方向性などについて報告した。

委員：生息ポイントの情報共有は庁内情報でとどめてほしい。情報共有後の対応はどう考えているのか。

事務局：庁内関係各課にて情報共有し、その後の対応はそのメンバーにて検討を考えている。

委員：罰則を付けた形での保護対策をしている例も参考に検討してほしい。

報告事項（４）２０１８年度春採湖ヒブナ生息実態調査について（博物館）

博物館より、資料6とプロジェクターを用いて、活動内容・結果について報告した。

委員：鯉などのヒブナの卵を食べてしまう動物への対策は。

事務局：博物館の事業として行っていないが、環境省の事業でウチダザリガニ捕獲事業を継続している。

委員長：春採湖調査会では鯉の食害という報告はないが、今後注視していきたい。

報告事項（5）タンチョウの生息状況及びタンチョウを取り巻く状況について（動物園）

動物園より、資料7をもとに、活動内容・結果について報告した。

（質問なし）

報告事項（6）マリモの生育状況改善に向けた水草の除伐対策について（阿寒生涯学習課）

阿寒生涯学習課より、資料8とプロジェクターを用いて、活動内容・結果について報告した。

（質問なし）

報告事項（7）児童生徒による人工再生マリモの野外育成試験について（阿寒生涯学習課）

阿寒生涯学習課より、資料8とプロジェクターを用いて、活動内容・結果について報告した。

（質問なし）

その他

・博物館より釧路市所有のアイヌ遺骨の保存状況について経過報告を行った。